

# 資料 1

## 前回の小委員会での主な論点とその対応について

### <全般に関する事項>

これまで河川整備基本方針を策定した河川の人口や資産と計画規模との関係を整理すべき

資料 2 「一級水系にかかる各種諸元」により整理

各河川の現在の整備状況をわかりやすくすべき

資料 6 - 1 ~ 3 の各水系の「基本高水等に関する資料」の中に、新たに河川管理施設等の整備の現状の項目を追加

### <天塩川水系>

旧川毎の管理体制を整理すべき

参考資料 1 - 1 「天塩川管内図」により整理

サロベツ川の治水対策について、放水路の案を検討対象から外した経緯の整理をすべき

資料 3 - 1 「天塩川水系の関係資料」により整理

管理延長の長い河川としての出水時の対応の考え方を明確にすべき

資料 5 - 1 「天塩川水系河川整備基本方針」の本文 P 7 にその考え方を記載

### <富士川水系>

流域の土砂管理について整理をすべき

資料 3 - 2 「富士川水系の関係資料」により整理

### <大淀川水系>

上流域での水質汚濁が下流域で改善されている点について、希釈の効果によるものであるのか整理すべき

資料 3 - 3 「大淀川水系の関係資料」により整理

1,000m<sup>3</sup>/sを調節する洪水調節施設の実現性について整理すべき

資料 3 - 3 「大淀川水系の関係資料」により整理

内水被害の発生しやすい地域での開発行為について、その状況を整理すべき

資料 3 - 3 「大淀川水系の関係資料」により整理